

福岡病院での診療情報を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究代表者	国立病院機構福岡病院小児科 松崎寛司
2. 研究課題名	Mepolizumabを導入した小児難治性喘息 5 例の臨床経過
3. 研究の概要	<p>【研究概要】 小児難治性喘息に対してMepolizumab 投与後の臨床経過に関する国内での報告は乏しい状況です。そのため、成人とは喘息のphenotype が異なる小児において、Mepolizumab 投与でどのような治療効果が得られるのかを検討することとしています。</p> <p>【方法】 2015年から 2018年に福岡病院で Mepolizumab を導入した小児難治性喘息患者5名を対象とします。診療録から、患者背景とMepolizumab 導入後 6か月、12か月、18か月、24か月、30か月、36か月、48か月、60か月の肺機能検査と血液検査、導入後5年間の急性増悪の回数を後方視的に調査します。</p>
(個人情報の利用の目的)	<p>今回の研究では、既存の診療情報のみであり、患者さんの個人情報などプライバシーにかかわる情報が外部に公開されることはありません。また、該当する患者さんに、新たな負担が発生することはありません。</p>
4. 使用する診療情報	診療情報内容：患者背景、Mepolizumab導入後の経時的な肺機能検査・血液検査、Mepolizumab導入後5年間の年間の急性増悪の回数 対象診療期間：倫理委員会での承認日～論文発表まで
5. 使用する検体	該当しない
6. 病名	小児難治性喘息

① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会等において厳重に審査され、承認されています。また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。

② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

国立病院機構福岡病院管理課
 管理課長

住所：〒811-1394 福岡市南区屋形原4丁目39-1

電話：092-565-5534

FAX：092-566-0702

(お問い合わせは、なるべく、FAX又は郵送でお願いいたします。)